

**天栄保育所（天栄村大字下松本字東田21番地1）
に利用した木材に係る炭素貯蔵量（CO₂換算）**

延べ床面積	国産材 利用量	国産材の 炭素貯蔵量 (CO ₂ 換算)	木材全体 利用量	木材全体の 炭素貯蔵量 (CO ₂ 換算)
1,428 m ²	332 m ³	228 t-CO ₂	332 m ³	228 t-CO ₂

この表示は、林野庁「建築物に利用した木材の炭素貯蔵量の表示ガイドライン」（令和3年10月1日付け3林政産第85号林野庁長官通知）に準拠し、この建築物に利用した木材が貯蔵している炭素（CO₂換算）の量を示すものです。
木材は、森林が吸収した炭素を貯蔵しており、木材を建築物等に利用していくことは、「都市等における第2の森林づくり」としてカーボンニュートラルへの貢献が期待されています。

【計算式】

木材の材質（m³）×密度（t/m³）×炭素含有率×44/12＝炭素貯蔵量（CO₂換算）（t-CO₂）

【計 算】

○構造材 スギ 238.2 m³ × 0.331 t/m³ × 0.500 × 44/12 = 144.4 t-CO₂

○内装材 スギ 22.4 m³ × 0.331 t/m³ × 0.500 × 44/12 = 13.6 t-CO₂

○構造用合板 スギ 71.3 m³ × 0.542 t/m³ × 0.493 × 44/12 = 69.9 t-CO₂

計 227.9 t-CO₂